

設計図書内「独自代価」における諸雑費の端数処理方法について

上越市ガス水道局において設定している「独自代価」の工種について、「諸雑費」の端数処理方法については以下のとおり。

①代価表(歩掛表に率でない諸雑費があるもの)

単位数量当りの代価表の合計金額が、有効4桁となるように端数を計上する。

②代価表(歩掛表に諸雑费率があるもの)

単位数量当りの代価表の合計金額が、有効4桁となるように原則として所定の諸雑费率以内で端数を計上する。一部、歩掛表の途中で計上するものもある。

以下の「諸雑費コード表」のとおり計上している。

諸雑費コード表

工種コード	名 称	諸 雑 費 率 表 記	諸雑費コード	端数処理
SX0501	鋼管切断工(エンジンカッター)	労務費×5%以内	Z1000Z2	有効4桁
SX0612	穿孔取出(铸铁管)	労務費×5%以内	Z1000Z2	有効4桁
SX0613	穿孔取出(鋼管・PE管)	労務費×5%以内	Z1000Z2	有効4桁
SY0301	X線検査工(ガス)	(機械+消耗費+労務費)×10%	Z1000Z3	有効4桁
SX0604	漏洩・漏水防止金具打工	労務費×1%以内	Z1000Z5	有効4桁
SX0303	保護管設置工	労務費×1%以内	Z1000Z5	有効4桁
SX0905	ガスパーシブ費(低圧)	労務費×20%	Z4002Z0	有効4桁
SX0905	ガスパーシブ費(中圧)	労務費×20%	Z4002Z0	有効4桁
SX0302	塗覆装工(熱収縮チューブ)	φ 50-100:5%, φ 150-500:6%, φ 600以上:8%	Z4002Z2	有効4桁
SX0625	電気溶接工	労務費×2%	Z4002Z6	有効4桁
SX0614	ターミナル取付工	労務費×2%	Z4002Z6	有効4桁
SX0903	デテクター検査費	労務費×20%	Z4002Z7	有効4桁
SX0902	管内清掃工(ビグ清掃)	材料費×0.1%	Z4002Z8	切捨円止
SX2000	遮断バイパス工事(PE管)	材料費×0.1%	Z4002Z8	切捨円止
SX2005	遮断バイパス工事(鋼管低圧用)	材料費×0.1%	Z4002Z8	切捨円止
SX2005	遮断バイパス工事(鋼管中圧用)	材料費×0.1%	Z4002Z8	切捨円止
SX2010	遮断バイパス工事(铸铁管)	材料費×0.1%	Z4002Z8	切捨円止
SX4000	遮断工事(PE管)	材料費×0.1%	Z4002Z8	切捨円止
SX4005	遮断工事(鋼管)	材料費×0.1%	Z4002Z8	切捨円止
SX4010	遮断工事(铸铁管)	材料費×0.1%	Z4002Z8	切捨円止
SX0904	耐圧気密検査費	(材料費+資材運搬+労務費)×20%	Z4002Z9	有効4桁
SX0904	気密検査費(低圧)	(材料費+資材運搬+労務費)×20%	Z4002Z9	有効4桁

(620002-0)

本 工 事 費 総 括 表

工種：開削工事及び小口径推進工事等

費 目	工 種	種 別	細 別 / 規 格	単位	数 量	単 価	金 額	摘 要
直接工事費				式	1			
共通仮設費								
	共通仮設費率計算額			式	1			
	共通仮設費 積上額計			式	1			
		技術管理費		式	1			
			水道検査費	式	1			第10号明細表, AZ0801//1
純工事費								
	現場管理費			式	1			
		現場管理費率計算額		式	1			
工事原価								
	一般管理費等			式	1			
		一般管理費率計算額		式	1			

(620002-0)

本 工 事 費 総 括 表								
工種：開削工事及び小口径推進工事等								
費 目	工 種	種 別	細 別 / 規 格	単位	数 量	単 価	金 額	摘 要
		契約保証費		式	1			
工事価格								
	消費税相当額			式	1			
本工事費								

「週休2日適用工事」における補正係数を用いた諸経費率の算出方法について

令和8年4月以降

間接工事費

共通仮設費率の端数処理について

共通仮設費率(補正前) 算定式 $Kr = A \cdot P^b$

ただし、Kr: 共通仮設費率(%) ※小数第3位を四捨五入し、第2位とする

P: 対象額(円)

A・b: 変数値(工種区分により決まる係数)

共通仮設費率(週休2日補正後) = (共通仮設費率(補正前) × 施工地域補正係数) × 週休2日補正係数

※共通仮設費率の補正にあたっては、補正前の共通仮設費率(Kr)に施工地域補正係数を乗じて小数第3位を四捨五入し、第2位とし、さらに週休2日補正係数を乗じて小数第3位を四捨五入し、第2位とする。

現場管理費率の端数処理について

現場管理費率(補正前) 算定式 $Jo = A \cdot Np^b$

ただし、Jo: 現場管理費率(%) ※小数第3位を四捨五入し、第2位とする

Np: 対象純工事費(円)

A・b: 変数値(工種区分により決まる係数)

現場管理費率(週休2日補正後) = (現場管理費率(補正前) × 施工地域補正係数) × 週休2日補正係数

※現場管理費率の補正にあっても、補正前の現場管理費率(Jo)に施工地域補正係数を乗じて小数第3位を四捨五入し、第2位とし、さらに週休2日補正係数を乗じて小数第3位を四捨五入し、第2位とする。

◎留意事項

設計額算出時の週休2日に係る補正対象は、労務費・市場単価・標準単価・間接工事費率とする。

労務費の補正対象は、公共事業労務費調査対象の51 職種及び電気通信技術者、電気通信技術員、機械設備据付工、技術者(下水道)に加え、ステンレス溶接工及びガスX線検査工の一部単価(X線検査 技術員・補助)とする。

ただし、ステンレス溶接工及びガスX線検査工の一部単価(X線検査 技術員・補助)は、週休2日補正後の労務単価を見積徴取しているため、週休2日補正係数は乗じないものとする。

また、水道X線検査工の一部労務費(技師A及び技師B)は補正対象外とする。

予定価格算出にあたっては、上越市ガス水道局「週休2日適用工事(現場閉所)」(令和8年4月)実施要領【土木工事】を確認し算出すること。

労務費	単価根拠	補正の有無	補正の方法
51 職種及び電気通信技術者、電気通信技術員、機械設備据付工、技術者(下水道)	県単価	有	補正係数を乗じる
ステンレス溶接工、X線検査 技術員、X線検査 補助	見積	有	見積額に含む
技師A、技師B	県単価	無	—

間 接 工 事 明 細 書 (当初)

週休2日補正有
月単位

令和8年度(春)
R 8 年度[春]
適用地区： 上越②

基準適用
単価適用

費 目		計 算 根 拠 式											
共通仮設費 (率計算額)	率計算額	$= \text{対象額} \times (\text{標準率} \times \text{地域補正}) \times \text{係数}$ $= \qquad \qquad \times (\qquad \qquad \% \times \qquad \qquad) \times$	週休2日補正係数 ○ 地域補正係数										
	対象額	$= \text{直接工事費} - (\text{管材費} / 2) + \text{支給品費} - (\text{管材費} (\text{支給品費}) / 2)$ $+ \text{無償貸付機械等評価額} + \text{事業損失防止施設費} + \text{処分費} (\text{準備費}) - \text{処分費控除額}$ $+ \text{加算額} - \text{減算額}$ $= \qquad \qquad - (\qquad \qquad / 2) + \qquad \qquad - (\qquad \qquad / 2)$ $+ \qquad \qquad + \qquad \qquad + \qquad \qquad - \qquad \qquad - (\qquad \qquad / 2)$ $+ \qquad \qquad + \qquad \qquad - \qquad \qquad$ $\text{処分費控除額} =$ $\text{処分費等} (\text{直工} + \text{準備}) \div \text{対象額} = \text{構成比} < > 3\%$ $\div \qquad \qquad = \qquad \qquad \% < > 3\%$	<table><tr><th>施工地域・工事場所区分</th><th>補 正 係 数</th></tr><tr><td>一般交通影響あり①</td><td></td></tr><tr><td>一般交通影響あり②</td><td>○</td></tr><tr><td>市街地</td><td></td></tr><tr><td>山間僻地及び離島</td><td></td></tr></table>	施工地域・工事場所区分	補 正 係 数	一般交通影響あり①		一般交通影響あり②	○	市街地		山間僻地及び離島	
施工地域・工事場所区分	補 正 係 数												
一般交通影響あり①													
一般交通影響あり②	○												
市街地													
山間僻地及び離島													
現場環境改善費 (率計算額)	率計算額	$= \text{対象額} \times (\text{標準率} + \text{補正率}) \times \text{係数}$ $= \qquad \qquad \times (\qquad \qquad \% + \qquad \qquad \%) \times$	現場環境改善費補正率 %										
	対象額	$= \text{直接工事費} - (\text{管材費} / 2) - \text{処分費等} (\text{直工}) \qquad \qquad + \text{支給品費}$ $- (\text{管材費} (\text{支給品費}) / 2) + \text{無償貸付機械等評価} + \text{加算額} - \text{減算額}$ $= \qquad \qquad - (\qquad \qquad / 2) - \qquad \qquad / 2) - \qquad \qquad +$ $- (\qquad \qquad / 2) + \qquad \qquad + \qquad \qquad - \qquad \qquad -$											
現場管理費 (率計算額)	率計算額	$= \text{対象純工事費} \times (\text{標準率} \times \text{地域補正} + \text{冬期補正率}) \times \text{係数}$ $= \qquad \qquad \times (\qquad \qquad \% \times \qquad \qquad + \qquad \qquad \%) \times$	週休2日補正係数 ○ 地域補正係数										
	対象純工事費	$= \text{純工事費} - (\text{管材費} / 2) + \text{支給品費} - (\text{管材費} (\text{支給品費}) / 2)$ $+ \text{無償貸付機械等評価額} - \text{処分費控除額} + \text{加算額} - \text{減算額}$ $= \qquad \qquad - (\qquad \qquad / 2) + \qquad \qquad - (\qquad \qquad / 2)$ $+ \qquad \qquad + \qquad \qquad - \qquad \qquad - \qquad \qquad -$	<table><tr><th>施工地域・工事箇所区分</th><th>補 正 係 数</th></tr><tr><td>一般交通影響あり①</td><td></td></tr><tr><td>一般交通影響あり②</td><td>○</td></tr><tr><td>市街地</td><td></td></tr><tr><td>山間僻地及び離島</td><td></td></tr></table> 冬期補正率 %	施工地域・工事箇所区分	補 正 係 数	一般交通影響あり①		一般交通影響あり②	○	市街地		山間僻地及び離島	
施工地域・工事箇所区分	補 正 係 数												
一般交通影響あり①													
一般交通影響あり②	○												
市街地													
山間僻地及び離島													
一般管理費 (率計算額) 契約保証費	率計算額	$= \text{対象工事原価} \times (\text{標準率} \times \text{前払補正率}) \times \text{係数} - \text{端数調整額}$ $= \qquad \qquad \times (\qquad \qquad \% \times \qquad \qquad) \times \qquad \qquad -$	前払補正率 <table><tr><th>前払金支出割合区分</th><th>0%から5%以下</th><th>5%超15%以下</th><th>15%超25%以下</th><th>25%超35%以下</th></tr><tr><th>補正係数</th><td></td><td></td><td></td><td></td></tr></table> ※35%超40%以下 (補正なし)の場合 ○	前払金支出割合区分	0%から5%以下	5%超15%以下	15%超25%以下	25%超35%以下	補正係数				
	前払金支出割合区分	0%から5%以下	5%超15%以下	15%超25%以下	25%超35%以下								
補正係数													
契約保証費	$= \text{対象工事原価} \times \text{契約保証補正}$ $= \qquad \qquad \times \qquad \qquad \%$	契約保証補正率 %											
対象工事原価	$= \text{工事原価} - \text{処分費控除額} + \text{加算額} - \text{減算額}$ $= \qquad \qquad - \qquad \qquad + \qquad \qquad - \qquad \qquad$	<table><tr><th>保証の方法</th><th>補正值(%)</th></tr><tr><td>金銭的保証</td><td>○</td></tr><tr><td>役務的保証</td><td></td></tr></table>	保証の方法	補正值(%)	金銭的保証	○	役務的保証						
保証の方法	補正值(%)												
金銭的保証	○												
役務的保証													

(620002-0)

直接工事費内訳書

工種：開削工事及び小口径推進工事等

費 目	工 種	種 別	細 別 / 規 格	単位	数 量	単 価	金 額	摘 要
【本設】PE(A)φ30工事								Y10001//1
	材料費		【本設】PE(A)φ30 L=96.1m	式	1			第1号明細表, AZ0002//1
	布設費		【本設】PE(A)φ30 L=96.1m	式	1			第2号明細表, AZ0004//1
	土木費		【本設】PE(A)φ30 L=96.1m	式	1			第3号明細表, AZ0003//1
排泥弁設置工事								Y10201//1
	材料費		排泥弁設置 N=1基	式	1			第4号明細表, AZ0202//1
	布設費		排泥弁設置 N=1基	式	1			第5号明細表, AZ0204//1
	土木費		排泥弁設置 N=1基	式	1			第6号明細表, AZ0203//1
舗装本復旧工事								Y10401//1
	土木費		舗装本復旧	式	1			第7号明細表, AZ0403//1
水道直接仮設費				式				Y10601//1
	水道直接仮設費			式	1			第8号明細表, AZ0602//1

(620002-0)

直接工事費内訳書								
工種：開削工事及び小口径推進工事等								
費 目	工 種	種 別	細 別 / 規 格	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要
	水道交通誘導員			式	1			第9号明細表, AZ0603//1
直接工事費計								

(620002-0)

第1号明細表
AZ0002-0000-01

材料費 1式当り明細表

種別： 【本設】 PE(A) φ 30 L=96.1m
形状：
備考：

名 称	規 格	単位	数 量	単 価	金 額	摘 要
青銅仕切弁(メソﾞタイプ)	φ 30	個	1			F0M0030 見積
共通円型ボックス(水道) 除雪対応型	LJTVJ5TD-81H17K同等品	組	1			H010005 見積
FRP筒	(単)筒 B-800	本	1			H050005 見積
水道用PE管	30(1-2層)	m	96.1			L010030 刊行物
WPE金属継手ソケット	φ 30	個	5			L110030 刊行物
WPE金属継手:PE*鋼管(オシﾞ)	φ 30	個	1			L1D0030 刊行物
SKX片落ソケット	ISO-P50×P30 インコア付	個	1			F1001//1 見積
合 計		式	1			
単 位 当 り			1			

(620002-0)

第2号明細表の1 AZ0004-0000-01							種別：【本設】PE(A) φ 30 L=96.1m 形状： 備考：	
名 称		規 格	単位	数 量	単 価	金 額	摘 要	
小口径鋼管継手工		ねじ込み接合 φ 32mm	口	1			第1号表, SS0220//1 水道事業実務必携	
ホリエチレン管据付工		φ 30mm	m	96.1			第2号表, SS0350//1 水道事業実務必携	
ロケティングワイヤー(ホリエチレン管)			m	96.1			第3号表, SS1230//1 水道事業実務必携	
機械継手工		φ 30mm	箇所	12			第4号表, SX0603//1 独自代価	
機械継手工		φ 50mm	箇所	1			第5号表, SX0603//2 独自代価	
バルブ設置工(人力)		φ 32mm	基	1			第6号表, SX0605//1 独自代価	
共通円形BOX設置工(ｼﾞｰ式)			基	1			第7号表, SX0615//1 独自代価	
埋設表示シート布設 (水道管)		(リサイクル品)	m	96.1			第8号表, SX0619//1 複合代価(水道事業実務必携)	
管明示テープ工(水道・ホリエチレン管用)		φ 50×5m以下 胴巻4箇所 天端明示無し	m	96.1			第9号表, SY1220//1 複合代価(水道事業実務必携)	
仕切弁撤去工(人力)		φ 50mm	基	1			第10号表, SS0481//1 水道事業実務必携	
共通円形BOX撤去工(ｼﾞｰ式)			基	1			第11号表, SX0513//1 独自代価	
ホリエチレン管切断工(撤去時)		φ 50	口	2			第12号表, SS0458//1 水道事業実務必携	

(620002-0)

第2号明細表の2

AZ0004-0000-01

布設費

1式当り明細表

種別：【本設】PE(A)φ30 L=96.1m

形状：

備考：

名	称	規	格	単位	数	量	単	価	金	額	摘	要
ホ	リエン管撤去工	φ	50mm	m	0.5						第13号表, SS0351//1	水道事業実務必携
PE管処理費		処分先A		t	0.01						第14号表, SX0207//1	独自代価
小口径鋼管継手取外し工		ねじ込み接合	φ 50mm 再利用無し	口	2						第15号表, SY0220//1	水道事業実務必携
鋼管撤去工（人力）		φ	50mm	m	2.7						第16号表, SS0241//1	水道事業実務必携
鋼管処理費		処分先A		t	0.01						第17号表, SX0203//1	独自代価
合	計			式	1							
単	位	当	り		1							

(620002-0)

第3号明細表の1 AZ0003-0000-01							土木費 1式当り明細表		種別：【本設】PE(A) φ 30 L=96.1m 形状： 備考：	
名 称		規 格		単位	数 量	単 価	金 額	摘 要		
舗装版切断 アスファルト舗装版		舗装厚：15cm以下		m	190			第18号表, SP1D210//1 県積算基準		
バックホウ掘削積込		BH クローラ型 山積0.28m3排ガス2次		m3	72			第19号表, SS1000//1 水道事業実務必携		
舗装版取り壊し積込工		0cm超え10cm以下 BH クローラ山積0.28m3排ガス2次		m2	60			第20号表, SS1040//1 水道事業実務必携		
路床工(洗砂)		山積0.28m3 1層max仕上厚20cm		m3	18			第21号表, SX1300//4 複合代価(水道事業実務必携)		
路床工(改良土40(改良土D))		山積0.28m3 D I D区域外 0.5km 4t積 1層max仕上厚20cm		m3	31			第22号表, SX1300//3 複合代価(水道事業実務必携)		
産廃運搬処理 アスファルト殻運搬工		バックホウ 山積0.28m3 4t積 L=4.5km D I D区域外 廃材プラント (J)		m3	6			第23号表, SXG0020//3 複合代価(県積算基準・水道事業実務必携)		
発生土処理		バックホウ 山積0.28m3 4t積 L=10km 改良分 D I D区域外		m3	31			第24号表, SXG0030//3 複合代価(県積算基準・水道事業実務必携)		
発生土処理		バックホウ 山積0.28m3 4t積 L=10km 発生土処分先(D) D I D区域外		m3	41			第25号表, SXG0030//2 複合代価(県積算基準・水道事業実務必携)		
上層路盤工		仕上り厚 14cm 1層(幅1.8m未満) 粒調碎石 M-40		m2	60			第26号表, SY1050//3 水道事業実務必携		
下層路盤工		仕上り厚 25cm 2層(幅1.8m未満) 再生クラッシャーラン RC-40		m2	60			第27号表, SY1050//4 水道事業実務必携		
基層工(人力施工)		粗粒度アスコン (20) プライムコート 小型車 仕上厚5cm 車道及び路肩 砂無		m2・1層	60			第28号表, SY1070//2 水道事業実務必携		
表層工(人力施工)		粗粒度アスコン (20) タックコート 小型車 仕上厚5cm 車道及び路肩 砂無		m2・1層	60			第29号表, SY1070//3 水道事業実務必携		

(620002-0)

第3号明細表の2
AZ0003-0000-01

土木費 1式当り明細表

種別：【本設】PE(A) φ 30 L=96.1m
形状：
備考：

名 称	規 格	単位	数 量	単 価	金 額	摘 要
合 計		式	1			
単 位 当 り			1			

(620002-0)

第4号明細表
AZ0202-0000-01

材料費 1式当り明細表

種別： 排泥弁設置 N=1基
形状：
備考：

名 称	規 格	単位	数 量	単 価	金 額	摘 要
ポリ粉体ライニング鋼管 (SGP-PB)	32A	m.	1.2			G031030 刊行物
白ソケット	32A	個	2			GBB0032 刊行物
白フランク	32A	個	1			GBE0032 刊行物
水道用PE管	30 (1-2層)	m	5			L010030 刊行物
WPE金属継手エルボ：90°	φ 30	個	1			L160030 刊行物
WPE金属継手：PE*鋼管 (オシ)	φ 30	個	2			L1D0030 刊行物
合 計		式	1			
単 位 当 り			1			

(620002-0)

第5号明細表 AZ0204-0000-01		布設費 1式当り明細表				種別： 排泥弁設置 N=1基 形状： 備考：	
名	称	規 格	単位	数 量	単 価	金 額	摘 要
小口径鋼管据付工		φ 32mm	m	1.2			第30号表, SS0210//1 水道事業実務必携
小口径鋼管継手工		管切断 φ 32mm	口	1			第31号表, SS0220//2 水道事業実務必携
小口径鋼管継手工		ねじ切り φ 32mm	口	2			第32号表, SS0220//3 水道事業実務必携
小口径鋼管継手工		ねじ込み接合 φ 32mm	口	5			第1号表, SS0220//1 水道事業実務必携
ポリエチレン管据付工		φ 30mm	m	5			第2号表, SS0350//1 水道事業実務必携
機械継手工		φ 30mm	箇所	4			第4号表, SX0603//1 独自代価
合 計			式	1			
単 位 当 り				1			

(620002-0)

第6号明細表の1 AZ0203-0000-01		土木費 1式当り明細表				種別： 排泥弁設置 N=1基 形状： 備考：						
名	称	規	格	単位	数	量	単	価	金	額	摘	要
舗装版切断 アスファルト舗装版		舗装厚:15cm以下		m	3						第18号表, SP1D210//1 県積算基準	
バックホウ掘削積込		BH クローラ型 山積0.28m3排ガス2次		m3	3						第19号表, SS1000//1 水道事業実務必携	
舗装版取り壊し積込工		0cm超え10cm以下 BH クローラ山積0.28m3排ガス2次		m2	0.9						第20号表, SS1040//1 水道事業実務必携	
路床工(洗砂)		山積0.28m3 1層max仕上厚20cm		m3	0.9						第21号表, SX1300//4 複合代価(水道事業実務必携)	
路床工(改良土40(改良土D))		山積0.28m3 D I D区域外 0.5km 4t積 1層max仕上厚20cm		m3	0.5						第22号表, SX1300//3 複合代価(水道事業実務必携)	
路床工(流用土)		山積0.28m3 1層max仕上厚20cm		m3	1						第33号表, SX1300//5 複合代価(水道事業実務必携)	
産廃運搬処理 アスファルト殻運搬工		バックホウ 山積0.28m3 4t積 L=4.5km D I D区域外 廃材プラント (J)		m3	0.1						第23号表, SXG0020//3 複合代価(県積算基準・水道事業実務必携)	
発生土処理		バックホウ 山積0.28m3 4t積 L=10km 改良分 D I D区域外		m3	0.5						第24号表, SXG0030//3 複合代価(県積算基準・水道事業実務必携)	
発生土処理		バックホウ 山積0.28m3 4t積 L=10km 発生土処分先(D) D I D区域外		m3	1						第25号表, SXG0030//2 複合代価(県積算基準・水道事業実務必携)	
上層路盤工		仕上り厚 14cm 1層(幅1.8m未満) 粒調砕石 M-40		m2	0.9						第26号表, SY1050//3 水道事業実務必携	
下層路盤工		仕上り厚 25cm 2層(幅1.8m未満) 再生クラッシャーラン RC-40		m2	0.9						第27号表, SY1050//4 水道事業実務必携	
基層工(人力施工)		粗粒度アスコン (20) プライムコート 小型車 仕上厚5cm 車道及び路肩 砂無		m2・1層	0.9						第28号表, SY1070//2 水道事業実務必携	

(620002-0)

第6号明細表の2
AZ0203-0000-01

土木費 1式当り明細表

種別： 排泥弁設置 N=1基
形状：
備考：

名 称	規 格	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要
表層工(人力施工)	粗粒度アスコン (20) タックコート 小型車 仕上厚5cm 車道及び路肩 砂無	m2・1層	0.9			第29号表, SY1070//3 水道事業実務必携
合 計		式	1			
単 位 当 り			1			

(620002-0)

第7号明細表 AZ0403-0000-01		土木費 1式当り明細表				種別： 舗装本復旧 形状： 備考：	
名	称	規 格	単位	数 量	単 価	金 額	摘 要
路面切削		全面切削6cm以下(4000m2以下) 段差すりつけ撤去:有り	m2	320			第34号表, SP1D010//1 県積算基準
表層(車道・路肩部) タックコート PK-4		3.0m超 50mm 密粒度アスコン(新20FH)	m2	320			第35号表, SPZB130//2 県積算基準
アスファルト切削廃材運搬処理		運搬距離7.5km DID区間無し 廃材プラント(R)	m3	16			第36号表, SX1765//3 複合代価(県積算基準)
区画線ペイント式設置工(塗料白色)		溶剤型 実線 15cm 加熱式ペイント 月単位 未供用無 制約無 夜間無 豪雪有	m	101			第37号表, SYS0041//3 県積算基準
区画線ペイント式設置工(塗料白色)		溶剤型 破線 15cm 加熱式ペイント 月単位 未供用無 制約無 夜間無 豪雪有	m	50			第38号表, SYS0041//4 県積算基準
合 計			式	1			
単 位 当 り				1			

(620002-0)

第8号明細表 AZ0602-0000-01		水道直接仮設費 1式当り明細表					種別： 形状： 備考：					
名	称	規	格	単位	数	量	単	価	金	額	摘	要
水替工		50m/m 水中ポンプ		日	1						第39号表, SX0900//1 下水道用設計標準歩掛表	
ポンプ据付撤去		50m/m		箇所	1						第40号表, SX0901//1 下水道用設計標準歩掛表	
合 計				式	1							
単 位 当 り					1							

(620002-0)

第9号明細表
AZ0603-0000-01

水道交通誘導員 1式当り明細表

種別：
形状：
備考：

名	称	規	格	単位	数	量	単	価	金	額	摘	要
交通誘導警備員 B		実働8時間 (交替要員無し)		人	23						R4400 県単価 (RR0804)	
合	計			式	1							
単	位	当	り		1							

(620002-0)

第10号明細表 AZ0801-0000-01		水道検査費 1式当り明細表					種別： 形状： 備考：					
名	称	規	格	単位	数	量	単	価	金	額	摘	要
通水試験工(1日未満)		既設管と連絡して給水車が不要 φ150以下		m	96.1						第55号表, SS0705//1 水道事業実務必携	
合		計		式	1							
単		位		当	り							